



菅野大志の

「いどばた会議」

Vol.46

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

1. 全国中学生カヌースプリント選手権大会が西川町で開催！

本大会は、7月24日から3日間、全国30都道府県から50チーム（289名）の選手が一堂に会し、月山湖で熱戦が展開されました。山形県からは、2チーム（西川中学校・河北中学校）の選手が参加。

大会では、カヤックペアで鈴木稀葉瑠さん・高橋遥陽さん（2年生）が大接戦を制し優勝！表彰式では、私も33年前に手にしたことのある優勝杯を、西川中学校のお二人にお渡しできて私も感激でした。ご本人の努力、白田駿コーチ（西川町役場）の指導、仲間との信頼、保護者、カヌーに携わった全ての皆様の熱意と努力の賜物です。おめでとうございます！【詳細は14Pをご覧ください】



▲優勝おめでとう！

2. 日本スポーツ協会長の遠藤利明会長へ 国際大会誘致の要望書を提出！

私は、日頃より、ダム建設で移転を余儀なくされた112世帯の皆様
の労に報いたい！月山湖は、徹底活用して地域発展につなげなければ
ならない！と思って仕事しております。経済効果が大きいのは、大
会・合宿誘致です。そのためには、日本スポーツ協会にカヌーセンタ
ーをご視察いただき世界に向けて要望する必要があります。全中カヌ
ー大会に遠藤利明日本スポーツ協会長の視察が実現しました。

遠藤会長は、選手目線で作られたフェリシア月山カヌーセンターを
高く評価いただきました。「西川町の子どもたちは、全員カヌーを乗
ることができるような教育環境にある」ことをご説明した際、会長よ
り「長年、西川町出身者が好成績を収めているのは、カヌーが地域づ
くり深く入り込んでいることだと理解した。そう遠くない将来、国
際大会を誘致できるのではないか」との言葉をいただきました。



▲熱心に説明する長岡観光課長



▲まるろくさん、ご提供ありがとうございます！

3. フェリシア月山カヌーセンターの清掃、ありがとうございました！

4年前に設立された「西川きれいにし隊」（山下義一代表）が主催し
清掃頂きました。中学・高校のカヌー部の保護者、ヤマコーグループ
なども巻き込んで、清掃いただきました！

このような方々に大会が支えられています！暑い中、みんなのため
にありがとうございます！残りあと2回！手カマがあれば、誰でも参加できま
すのでご協力お願い申し上げます🙏



▲暑い中、ありがと様！

	作業日時	目的	参加
1	6/14(日) 8:50～	東北中学カヌー大会等	80名
2	7/19(日) 8:50～	全国中学カヌー大会	60名
3	8/30(日) 8:50～	9/5(土)・9/6(日) SEA TO SUMMIT	募集中
4	9/13(日) 8:50～	9/19(土)・9/20(日) 月山湖パドルフェスタ	募集中

今月の大ニュース！

全国中学カヌー男子カヤックペア、優勝！

ご登録お願いします！



▲町公式LINE

4. 大井沢の夏は、涼しいけど、熱い！

7月18日(土)・19日(日)、新企画「いしゃ先生の思い出ばなしの
会」、継続企画の「源流ライブ」や「清流寒河江川 川じゃぼ～ん」
を開催！

志田周子先生の看護師さんの古澤佐喜子さん、近くにお住まいの小
山裕子さん、佐藤正富さんから当時の話を聞きすることができまし
た。正富さんの見事な草笛演奏、大井沢つむぎの会（吉野威子代表）
の野草茶も頂き、すっかり「よもぎ茶」にハマってしまいました！

「川じゃぼ～ん」には、600名以上が参加していたと思います。魚
のつかみ取りからの塩焼き体験など大井沢の大自然を活かした催事
でした。

1つの地域で、2日間で、3つのイベントを開催できたのは、地域
の中でそれぞれのリーダーを決めて役割分担されたから実施できたの
かなと思います。

にしかわ夏祭りの花火は見えない大井沢でも、花火を応援してくれ
る心配りに感謝！



▲周子先生の記念碑の前にて



▲大井沢で花火を応援！

5. 西川町は、ONSENガストロノミー、準グランプリを受賞！

毎年2回開催している温ガスは、2025年度の準グランプリを獲
得！西川の食と自然、ボランティアスタッフの皆様のおもてなしのお
かげです。ありがとうございます。

今回は、10月3日(土)の開催予定です。ご参加よろしくお願
いします！

私も、金融庁時代に推進者としてONSENガストロノミーを地域に
広める役割を担ってまいりましたが、現在は実践者としても関
与することから「温ガスアンバサダー」に任命いただきました。



▲表彰式の様子

6. 雨もふる中の花火大会、ご協力ありがとうございました！

役場職員を中心に企画して、西川町消防団、西村山広域消防、山形
県警の皆様、台湾の高校生、郵便局さんなどボランティアのご協力
いただき、開催することができました。このお祭りは、西川に戻って
いただく機会を増やそう！交流人口を増やそう！との想いで開催して
います。「花火のおかげで、子どもや孫が帰ってきた！」という声が一
番嬉しいです！

翌日の花火のカス拾いも役場職員が中心になって頑張りました。参
加者の中には、2年続けて参加してくれた中学生がいました。彼女は
「後片付けだったら私もできると思って参加した。」これをお聞きし、
私たちが職員の想いは中学生にも伝わっていると感じた瞬間でした。
来年は、翌朝の花火のカス拾いは、職員の負担軽減のためにもご協力
いただければありがたいです。よろしくお願いいたします。



▲雨も降る中、みんなでカス拾い